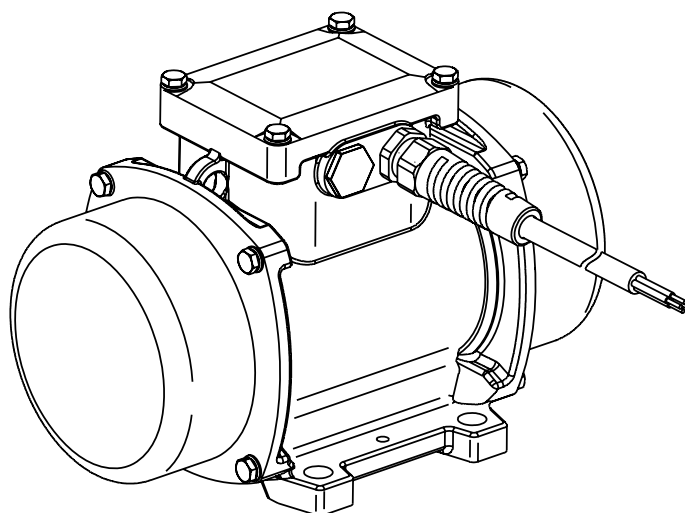




振動応用技術で、世界をひらく

低周波振動モータ ステンレス仕様 EVSS 3シリーズ 取扱説明書



EVSS 3-100/200/300/500

★お買い上げありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

エクセン株式会社

☆ 安全情報

- ☆ この製品は振動輸送機・振動選別機・振動ホッパーなどに取り付けて使用する振動モータです。振動させる目的以外には使用しないでください。
- ☆ 製品の安全性については十分に配慮していますが、この説明書の危険・警告・注意をよくお読みいただき正しくお使いください。
- ☆ 下記の表示は万一にも他人や自分に障害や損害を与えることのないように、この製品を使用していただくための危険表示・警告表示・注意表示です。



危険 (DANGER)

【危険】は、死亡または重傷を負う可能性のある切迫した危険な状況を示す表示



警告 (WARNING)

【警告】は、死亡または重傷を負う可能性のある危険な状況を示す表示



注意 (CAUTION)

【注意】は、軽傷または中程度の障害を負う可能性のある危険な状況を示す表示



(死亡事故を受けないために)

- ⚠ この製品は感電防止用漏電遮断器を設備していない電源では使用しないでください。感電する恐れがあります。
- ⚠ アース（E）は必ず接地してください。感電する恐れがあります。
- ⚠ 爆発性雰囲気、引火性ガスの雰囲気、腐食性の雰囲気、水のかかる場所、可燃物のそばでは使用しないでください。火災・けがの原因になります。
- ⚠ 停電した際は電源を切ってください。停電復旧時にモータが突然作動して、けが・装置破損の原因になります。
- ⚠ 高い所へ設置する場合は落下防止を設備してください。人やものの上に落ちると障害や損害を受ける恐れがあります。
- ⚠ 製品が万が一落下した際は落下防止用ワイヤーに外観上の異常が見られなくても必ず交換してください。



(障害や損害を受けないために)

- ⚠ 銘板に表示された電圧を守って使用してください。銘板に表示された電圧より高い電圧で使用するとモータが焼損し、絶縁物が破壊され感電する恐れがあります。
- ⚠ この製品は振動します。取り付ける場所は共振しないように確実に補強して使用してください。
- ⚠ 共振すると取り付け部分が破損したり、ボルトが緩んだり、折れたりして落下する恐れがあります。
- ⚠ サイドカバーをはずした状態で運転は行わないでください。けがをする恐れがあります。
- ⚠ この製品が斜めの状態で設置されている場所で遠心力を調整する場合は、ウェイトが落下しないよう十分注意してください。
- ⚠ 運転中や停止後しばらくの間はモータに触れないでください。モータの表面温度が高温のため、やけどの原因になります。

○ ま え が き

このたびは低周波振動モータ ステンレス仕様をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この製品の性能を十分に理解して適切な取り扱いと点検整備を行い、いつまでも安全に効率よく使用されるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

も く じ

☆ 安 全 情 報	1
○ ま え が き	4
○ 安 全	5
○ 設 置	7
○ 各部の名称	8
○ ケーブルの結線方法	9
○ 遠心力調整	10
○ ベ어링交換	12
○ 点 検	13
○ 故障診断	13
○ 仕様・製品寸法	14

○ 安 全



(作業上身を守るために)

- この製品の取り付け作業をする場合は安全帽・安全手袋・安全靴および墜落制止用保護具を着けて、安全な装備で行ってください。



安全帽着用



安全手袋着用

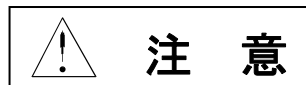


安全靴着用



墜落制止用保護具着用

- この製品の取り付け作業は足場を固め安全な環境で行ってください。
- ケーブルを接続する場合はアース線（E）を間違えないでください。間違えて接続すると感電します。
- この製品を点検する場合はケーブルを電源から必ずはずしてください。感電する恐れがあります。
- この製品を高い所へ設置および点検する場合は、必ず墜落制止用保護具を使用して行ってください。
- この製品は運転中に高温になります。不用意に手や身体を触れないように注意してください。
- サイドカバーをはずした状態での運転は絶対に行わないでください。回転部と接触して重大な事故を起こす危険があります。
- ウェイト調整を行う場合は電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。
- この製品を運搬する場合は、製品の質量を確認し製品質量以上の定格荷重を有する吊り具を使用してください。落下してけがをする恐れがあります。



(末永く使用していただくために)

- この製品の取り付けは共振や不規則な振動にならないように確実に補強をしてください。共振や不規則な振動でボルトが緩んだり、取り付け部が破損したりする恐れがあります。
- この製品は耐水型構造（保護等級 I E C 規格 I P 6 6 相当）を採用していますが、故意に水をかけたり水中で運転したりしないでください。

I P コード	種 類	定 義
I P 6 6	耐塵型	粉じんが内部に侵入しないこと
	暴噴流に対して保護されている	機器に対するあらゆる方向からの強力なジェット噴流水の水が有害な影響を及ぼさないこと

- この製品を運搬または車の荷台に積み込み作業を行う場合は、必ず本体の吊りフックにシャックルを通し、ワイヤーロープなどを掛けてクレーンで行ってください。ケーブルを持って吊り上げたり引っ張ったりしないでください。ケーブルが断線します。
- 過電流（定格電流を越える）による焼損を自動的に保護するために、過電流保護装置（欠相保護回路付）を推奨します。
※ 過電流保護装置の電流設定は定格電流値にセットしてください。
※ 振動輸送機および振動選別機などに使用するとき、定格電流を超えることはほとんどありませんが、振動ホッパーとして使用するとき共振により過電流となるときがありますので注意してください。
- 使用条件によっては定格電流を超える場合があります。その際はウエイト角度調整（遠心力を下げて）を行い、定格電流を超えないようにしてください。
- この製品の運転周囲温度は 0 ～ 4 0 ℃ です。温度範囲外で使用すると作動不良や絶縁物が破損する原因となります。
- 異常が発生した際はただちに運転を停止してください。火災・感電・けがの原因になります。

○ 設 置

 **設置作業を行う場合は必ずケーブルを電源からはずした状態で行ってください。突然作動してけがをする恐れがあります。高い所へ設置するときは、落下防止を設備してください。**

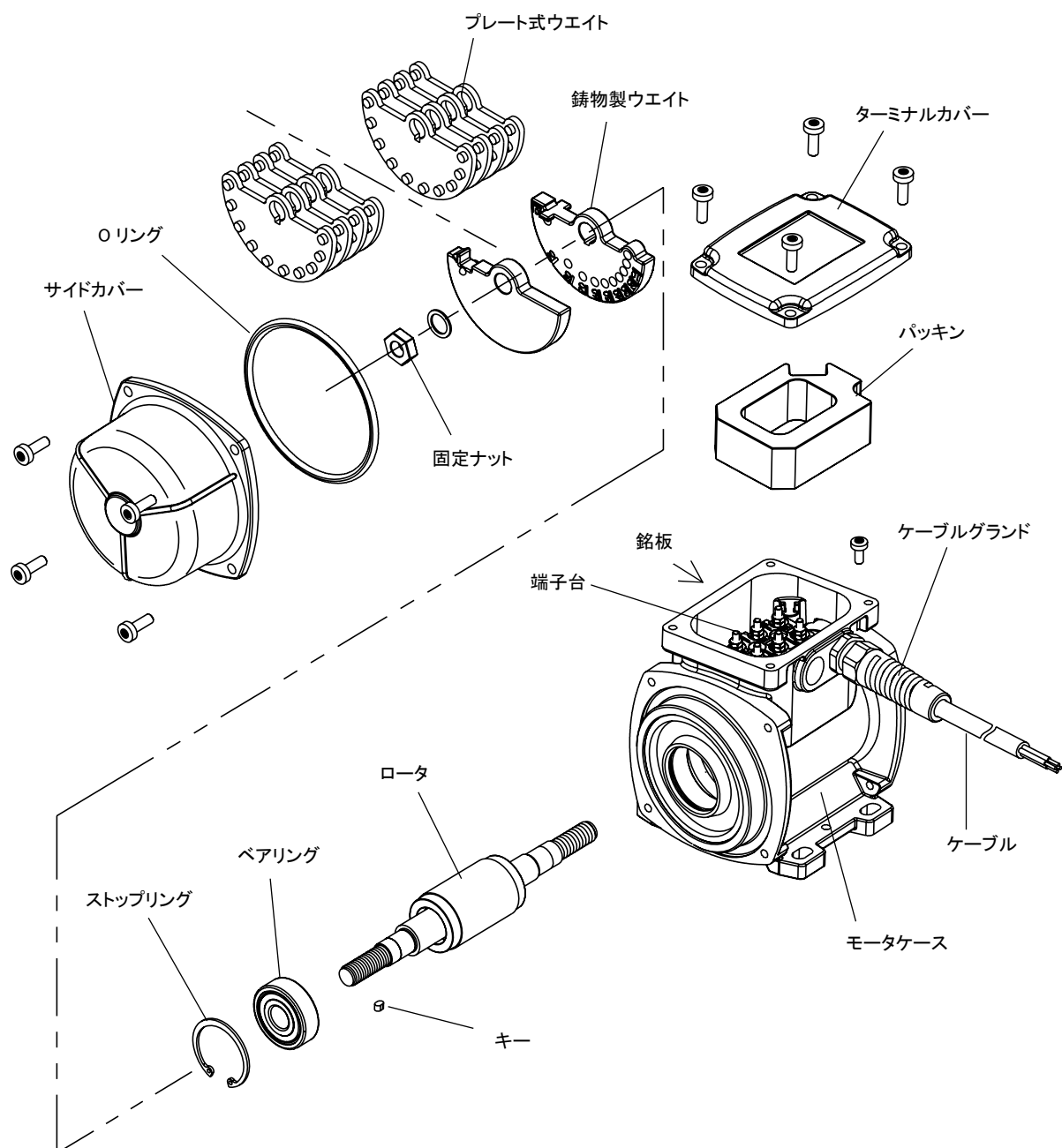
- この製品の取り付けは足の設置面 4 箇所のレベル（水平度）を出してから取り付けてください。レベルを出さないで設置すると共振し不規則な振動をして、本機または取り付け物を壊す恐れがあります。
- モータの周囲に可燃物をおかないでください。火災・やけどの原因になります。
- この製品の取り付けは高張力ボルト、平ワッシャ、スプリングワッシャおよびダブルナットで確実に固定してください。
- 取り付けボルトが 1 本でも緩むと、モータが落ちたり機械が壊れたりして思わぬ事故になる恐れがあります。
- この製品の取り付け部が溝形鋼の際は、必ずテーパワッシャを使用してください。テーパワッシャを使用しないで取り付けるとボルトが曲がって折れる恐れがあります。
- 運転中はケーブルも振動します。ケーブルの根元から急に曲げないようにしてください。曲げる場合の半径は 75 mm 以上にしてください。
- ケーブルは他の機械や品物に接触しないようにしてください。接触していると振動で摩耗し断線します。摩耗や断線を防止するためにスパイラルチューブなどを巻いて保護した上で振動しない所に確実に固定してください。
- 取り付けボルトのサイズと締付トルクは、下記「締付トルク管理表」を参照してください。

■ 締付トルク管理表

高張力ボルト（強度区分 10.9）

ボルトサイズ	M 8	M 10	M 12
締付トルク（N・m）	31	62	109

○ 各部の名称



○ ケーブルの結線方法

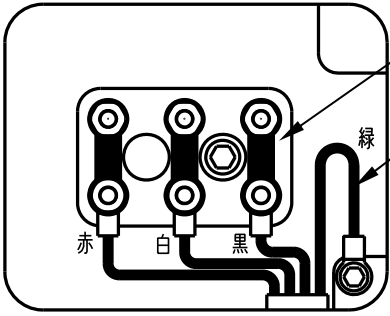
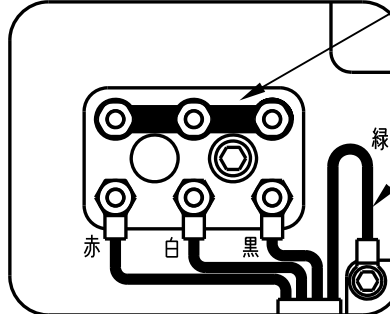


ケーブルの結線作業を行う場合は必ずケーブルを電源からはずした状態で行ってください。感電する恐れがあります。

- この製品は、ターミナルケース内の結線により使用できる電源条件が異なります。使用する電源条件を確認したうえで結線を行ってください。
- ケーブルの結線は付属のナットとワッシャで固定してください。端子台のボルトサイズは機種で異なります。お客様でケーブルを端子台に接続する場合は、ボルトサイズに適した丸型端子を取り付けてから接続してください。

ナットサイズ	M 4	M 5
締め付けトルク (N・m)	1 . 2	2 . 0

■ 電源条件別接続方法

結線	電圧 3 φ	周波数	結線方法
デルタ 結線	2 0 0 V	5 0 H z	
	2 0 0 V	6 0 H z	
	2 2 0 V	6 0 H z	
スター 結線	3 8 0 V	5 0 H z	
	4 0 0 V	5 0 H z	
	4 0 0 V	6 0 H z	
	4 1 5 V	5 0 H z	
	4 4 0 V	6 0 H z	

○ 遠心力調整

⚠ ウエイトの遠心力調整を行う場合は必ずケーブルを電源からはずした状態で行ってください。感電する恐れがあります。

- 周波数 60 Hz 時は、ウエイト調整の使用禁止域があります。「周波数別遠心力効率の関係表」をご確認ください。

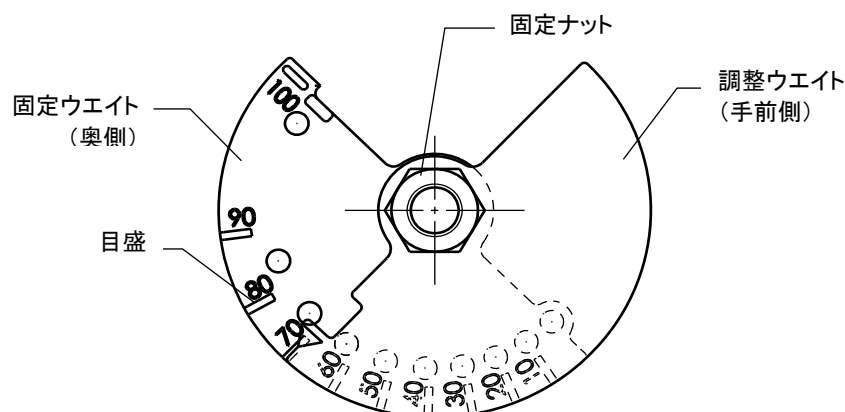
ただし、EVSS 3-100 型は使用禁止域を設けていません。

- 本体が共振したり、定格電流値を超えたりする場合は、ウエイト角度で遠心力の強弱を調整してください。
- 固定ナットを緩め、調整ウエイト（手前側）をスライドさせ遠心力を調整します。
- 本体両側のウエイト角度（ウエイト向き）が左右対称であることを確認してください。
- ウエイトの固定は、必ず規定トルクで固定してください。

固定ナットサイズ	M 1 3	M 1 5	M 2 0
締め付けトルク (N・m)	3 0	5 0	1 0 0

■ 鋳物製ウエイト

1. 固定ウエイトの目盛り数字に合わせて調整ウエイトをスライドさせ、固定ナットで固定してください。
2. 製品出荷時は、下図（70%）の位置に調整しています。



■ 周波数別遠心力効率の関係表

[出荷時設定位置]

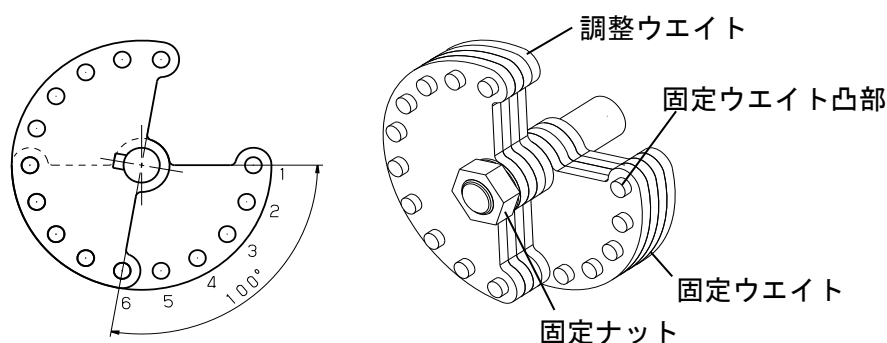
ウエイト 目盛 (%)	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
	最大遠心力対比効率 (%)										
50Hz	100	90	80	70	60	50	40	30	20	10	0
60Hz	使用禁止			100	86	71	57	43	28	14	0

■ プレート式ウェイトの場合

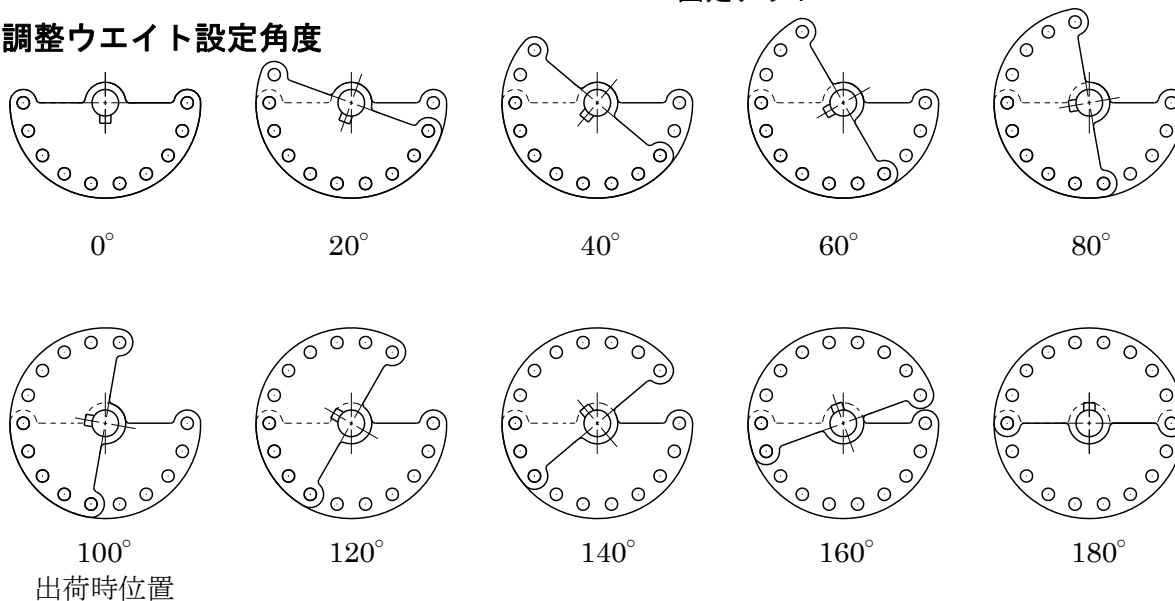
プレート式ウェイトの際は、鋳物製ウェイトと調整方法が異なりますのでご注意ください。

注意

1. 機種により調整ウェイト、固定ウェイトの枚数が異なります。
2. 調整ウェイトが複数枚の際は、複数枚同じ角度で調整してください。
3. 固定ウェイトの凸に調整ウェイトの凹を合わせ、固定ナットで固定してください。
4. 製品出荷時は、下図（100°）の位置に調整しています。



■ 調整ウェイト設定角度



■ ウェイト角度と周波数別遠心力効率の関係表

[出荷時設定位置]

EVSS	ウェイト枚数 調整／固定	周波数 Hz	ウェイト角度 / 遠心力効率(%)									
			0°	20°	40°	60°	80°	100°	120°	140°	160°	180°
3-100	1/2	50	100	99.0	95.0	88.0	80.0	69.0	58.0	47.0	37.0	33.0
		60	100	99.0	95.0	88.0	80.0	69.0	58.0	47.0	37.0	33.0
3-200 3-500	3/2	50	100	99.0	94.0	87.0	78.0	66.0	53.0	39.0	26.0	20.0
		60	使用禁止					100	80.5	59.0	39.5	30.5
3-300	2/2	50	100	99.0	94.0	87.0	77.0	64.0	50.0	35.0	18.0	0
		60	使用禁止					100	78.0	54.5	28.0	0

○ ベアリング交換

 **ベアリング交換およびメンテナンス作業を行う場合は必ずケーブルを電源からはずし、モータを取り付け部からはずして作業台の上で行ってください。けがや感電をする恐れがあります。**

- ベアリング交換およびメンテナンスは、ベアリングの種類および機種により手順が異なります。ベアリングの交換は「ベアリング交換マニュアル」を準備しています。交換する場合は最寄りの支店・営業所にお申し付けください。

■ ベアリングの交換時期

この製品の運転時にモータの異常発熱、異常音（金属音など）、電流値の増加が確認された際はベアリングの異常が考えられます。本機を分解しベアリングを交換してください。

ベアリング交換時間目安：5,000時間

※ 交換時間はウエイト角度・使用機械周りの状況など使用条件によって異なります。

○ 点 検

- この製品はモータとしての使用条件が過酷であるため、必ず以下の点検を実施してください。使用中のトラブルをできるだけ少なくするためです。

⚠ **運転開始後、週 1 回程度は増し締めを行ってください。次回、増し締め時に緩みが確認されなければ以降は月次点検時に行ってください。**

点検時期	点検箇所・項目	点検要領および判断基準
日常	負荷電流	定格電流値を超えていないこと
	ベアリング音・運転音	金属音や異常な不連続音などはないこと
月次	設置状態	ボルト・ナットの緩み（規定トルクで締める）
	ケーブルの損傷	摩耗や断線を目視で確認
年次	絶縁抵抗	メガーで測定 DC 500V・10MΩ以上であること

○ 故障診断

現 象	原 因	処 置
始動しない	単相運転	ターミナル内結線を確認
	接続部の断線	ステータまたはケーブルの交換
	結線違い	ターミナル内結線を確認
保護装置が 作動する	保護装置の設定不良	定格電流に設定
	始動時間が長い	設置環境の改善（0～40℃）
	結線違い	ターミナル内結線を確認
	設置状態の不具合	ボルトの増し締め。設置面歪みの解消
	過剰負荷	負荷の軽減または遠心力調整
	ベアリング不良	ベアリングの交換
	設置面の歪み	歪みの修正
	はめあいの不具合	ベアリングまたはベアリングケースの交換
本体の異常発熱	破損または潤滑不足	ベアリングの交換
	周囲温度が高すぎる	設置環境の改善（0～40℃）
振動が弱い	左右ウエイトの アンバランス	ウエイトの角度調整（左右対称とする）
	結線違い	ターミナル内結線を確認

※ 修理やオーバーホールをする場合は最寄りの支店・営業所にお申し付けください。

○ 仕様・製品寸法

■ 仕様

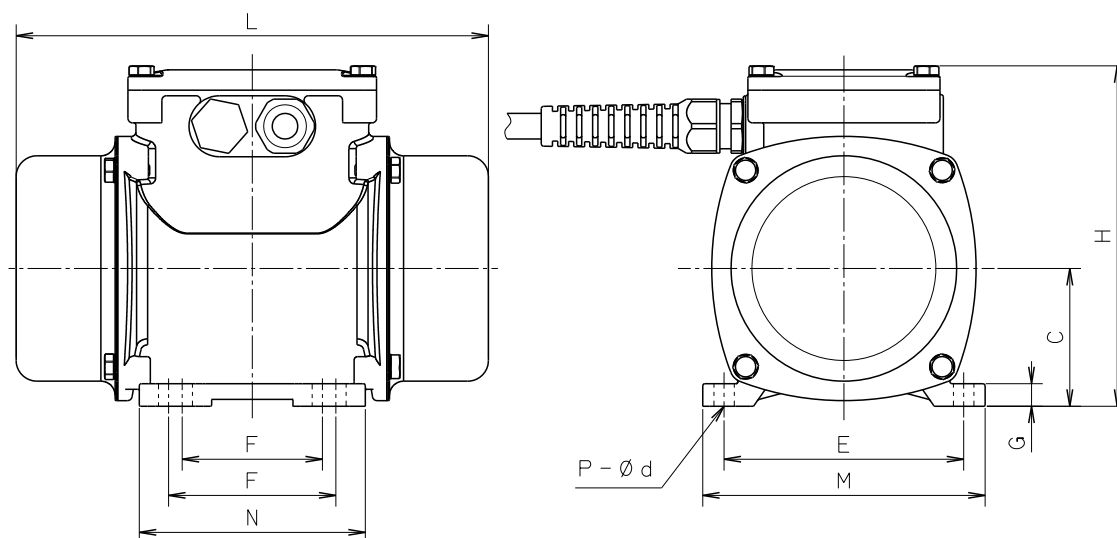
型式	出力 (W)	電圧 / 周波数								最大遠心力 (kN)		質量 (kg)
		200V 50Hz	200V 60Hz	220V	380V 50Hz	400V 50Hz	415V 50Hz	400V 60Hz	440V 60Hz			
		定格電流値 (A) 振動数 (Hz)								50Hz	60Hz	
EVSS 3-100	130	0.70 48.2	0.67 57.2	0.61 57.9	0.37 48.8	0.35 49.0	0.34 49.0	0.33 58.1	0.30 58.5	1.19	1.71	8.4
EVSS 3-200	130	0.70 47.2	0.67 56.8	0.61 57.4	0.37 47.7	0.35 47.9	0.34 48.2	0.33 57.8	0.30 58.2	2.07	1.97	8.9
EVSS 3-300	180	1.20 48.5	1.14 58.1	1.03 58.7	0.63 48.8	0.60 49.0	0.58 49.0	0.57 58.7	0.52 59.0	2.98	2.75	13.1
EVSS 3-500	330	1.60 47.5	1.51 55.4	1.37 56.6	0.84 47.9	0.80 48.0	0.77 48.0	0.76 57.4	0.69 58.1	4.93	4.69	19.0

■ 製品寸法表

単位：mm

型式	E	F	G	C	H	L	N	M	P	φ d
EVSS 3-100	106	62 74	10	61	151	209	100	125	4	9 長穴
EVSS 3-200	106	62 74	10	61	151	225	100	125	4	9 長穴
EVSS 3-300	125	90	14	73	178	255	122	152	4	13
EVSS 3-500	140	105	15	82.5	200	284	137	167	4	13

■ 製品寸法図





本社	〒105-0013	東京都港区浜松町 1-17-13	TEL 03-3434-8455	FAX 03-3434-1658
草加工場	〒340-0003	草加市稲荷 5-26-1	TEL 048-931-1111	FAX 048-935-4473

<https://www.exen.co.jp/>